



本社・菓子食品部

- 本社所在地：滋賀県近江八幡市
- 事業概要：菓子・食品・冷菓の卸売
- 常時使用する従業員：41名（2026年6月時点）
- 現在の売上高：53.9億円（2026年6月期）
- 法人番号：8160001010702
- Web：https://www.kw-net.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
安部 昭彦

お菓子を通じて人と人をつなぐ

滋賀・京都の販売・物流力と、DXで生み出す人材・販売データを活用し、本体製造部門を立上げ、地域メーカーとの共同開発・PB/OEMで新規需要を獲得する。事業承継・物流拡張で規模を広げ、2033年に単体売上高100億円を実現。製造・販売・物流を一体化し、地域の取引・雇用・賃上げへ還元します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年に単体売上高100億円を実現。
地域密着の菓子・食品卸から、需要を捉え、企画・製造し、国内外へ届ける「提案型食品企業」へ進化する。

課題

- 既存卸売事業だけでは成長余地が限定
- 定型業務への人員集中と販売データの分断
- 需要を商品企画・製造へつなぐ機能が不足
- 商圏・供給力拡大を担う承継・物流体制が不足

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- DXで省力化し、営業・企画へ人材を再配置。販売データを活用し、成長市場で需要を獲得。
- 製造部門を立上げ、販売データ×フードテックで、地域メーカーとの共同開発・PB/OEMを推進。
- 地域菓子卸を本体へ承継し、物流拡張・共同配送で商圏と供給力を広げる。

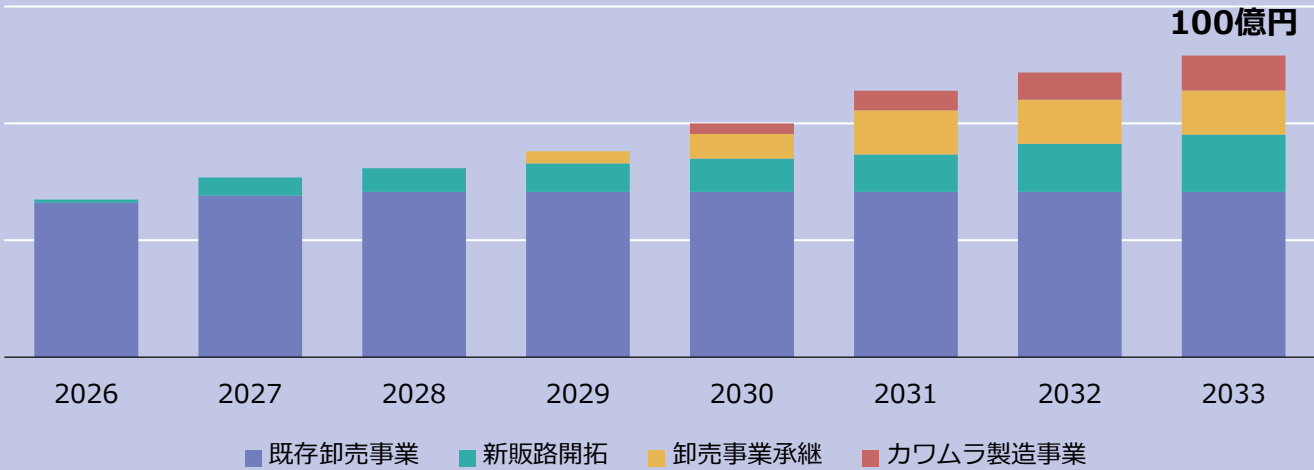
実施体制

- 社長直轄でDX・営業・企画・製造・承継を管理。
- 再配置・育成・採用で営業・企画を強化。
- 地域メーカーの技術・品質管理の知見を新設製造部門へ移転。
- 専門家・金融機関・輸出事業者等と連携。需要・収益性・資金余力を確認し段階投資。

100億円への成長と地域への波及効果

- ✓ DXで生み出す人材と販売データを、観光・アミューズメント・食品EC・健康間食・法人・海外へ投入。商談・テスト販売で売上・粗利・リピートを検証し、継続取引へつなげる。
- ✓ 販売データ×フードテックで商品化。地域メーカーとの共同開発・PB/OEM・自社企画品に、加工・包装・検査等の技術を段階活用する。
- ✓ 製造部門を新設。地域商品を製造し、輸出事業者と北米・APACへ展開。
- ✓ 京都・大阪等の卸2社程度を本体に承継。物流を拡張し、地域の取引・雇用・育成・賃上げへ還元。

単体売上高の成長計画



需要起点で新販路・製造・承継を一体化

既存卸売事業

滋賀・京都の販売力・物流網を活用

新販路開拓・販売データ蓄積

観光・土産市場
食品EC市場
海外市場（北米・APAC）
アミューズメント市場
健康間食市場
施設・防災・法人ギフト市場

卸売事業承継

事業譲受・吸収合併等で本体へ統合

カワムラ製造事業

販売データ×フードテックで需要を商品化

2033年
単体売上高
**100
億円**